

5年生 自然の中で楽しんだ3日間！(6/19-21林間学舎)

5年生は6月19日から21日まで、林間学舎として兵庫県の鉢伏高原に行ってきました。3日間ともまったく雨の心配がなく、好天に恵まれた林間学舎になりました。

キャンプファイヤーでは、実行委員をはじめ、各クラスのスタンツをみんなで楽しみました。始まったところは、雲が多かったのですが、キャンプファイヤー後、宿舎のスタッフの方の勧めで、ガスをとばすため、みんなで元気に歌って踊りました。不思議に星空観察を始めるころには星がたくさん見え星の勉強をすることができました。

鉢伏山登山では、途中で「しんどい」という人もいましたが、全員無事に頂上(標高1221m)まで登りきりました。山頂でもらった飴はとてもおいしかったです。山頂で遊んだあと下山し、カレー作りに挑戦しました。材料切りから火おこしまで自分たちで行い、カレーとご飯を薪で炊きました。自分たちでつくったカレーライスはとてもおいしかったです。食べたあとの片付けは、使った鍋などがピカピカになるまで、何度も洗い直しをし、片付け合格をもらおうと、ガッツポーズをして、喜んでいました。

他にもペンダント作りや、魚つかみ、アイスクリーム作りなど、たくさんの経験をすることができました。

大自然の中で、集団生活を行い、友だちと一緒に生活することができました。また、班やクラスで力を合わせて行動し、実行委員や室長・副室長をはじめそれぞれの係が自分の仕事をきちんとこなし、とても良い林間学舎になりました。

いろいろなことが起きますが、地域、保護者の見守りは安心につながります

川崎市の事件や、吹田市の事件。多発する交通事故の巻き添え、大阪北部地震のちょうど一年後に発生した震度6強の新潟、山形地震…。これから近畿地方でも本格的な梅雨の時期に入り、大雨の心配もあります。本当にいろいろなことが起きます。防ぎようのないこともありますが、地域、保護者のみなさまの見守りは、子どもたちの大きな安心、安全につながります。引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。



登山の後のスイカは最高！

学校では6月26日に、今年度二度目の不審者対応避難訓練をしました。前回は授業中に不審者が校舎に侵入という想定でしたが、今回は20分休憩時に運動場に不審者が現れるという想定で行いました。今回の訓練で、子どもたちには次のことを伝えました。



運動場から避難する子どもたち

- ・怪しい人を見かけたら、すぐに先生に知らせる。
- ・不審者から離れるように逃げる。周りの友だちにも「逃げろ」と声をかけながら逃げる。
- ・「水漏れが〜で発生しました。」という放送は「怪しい人が〜に現れた」という意味。
- ・火災報知機が鳴ったら、放送をよく聞き火事なのか、不審者(水漏れ)なのか判断する。
- ・下靴のまま校舎の中に入り、先生がいる教室や部屋に逃げ込む。
- ・教室の先生の話をよく聞き、安全になるまで静かに教室の中に避難しておく。

今回の訓練について学校でもふりかえり、子どもたちの安全、安心に努めていきます。

ひとに対してだけではなく、木や草花にも優しくできるひとに・・・



5月の終わりに、環境委員さんたちが「緑の羽根募金」の呼びかけを行いました(写真右)。そして、先日の音楽朝会音最後に、「今回の募金では、なんと、22,945円が集まりました。

ありがとうございました！」と報告してくれ

ました(写真左)。集まったお金の半分は、学校で花や肥料などを買うお金として使うことができます。子どもたちのがんばりで、刀根山小に花や緑が増えるのはうれしいことですね。

ところが、先日、地域の方から少し残念なお話を聞きました。刀根山4丁目のマンション「ル・サンク」前の歩道に植えられているハナミズキの木をゆすったり、けったりしている小学生がいるというのです。地域の方は見守り活動をしながら、何度も注意をされたそうですが、とうとう1本が枯れてし



まったのです(写真下)。他の場所でも歩道に植えられている木にいたずらをする人がいるようです。雑草は抜いてもすぐに生えてきますが、街路樹は枯れたら終わりです。人に対してだけではなく、木や草花にも優しくできる人になってほしいと思います。

個人懇談時に50周年人文字の写真を掲示します



28日から個人懇談が始まります。どうぞよろしくお話しします。その時に、北館と南館の入口に、先日撮影した50周年の人文字の写真を掲示します(学年ごとの写真は2学期)。ぜひご覧いただき、希望される方はお申し込みください。